

業務用超音波&負電荷複合美容器 BF - 1526

保証書

本証は、お買い上げいただいた美容器が、厳密な検査基準に合格したものであることを証明します。
また、通常の使用状態で生じた故障に対して、弊社が無償修理の責任を負うことを保証します。

- 故障修理の場合は、販売店へご連絡ください。
- 修理の際は、必ず本証をご提示ください（提示のない場合は有料となることがあります）。
- 本証は、日本国内においてのみ有効です。また本証は再発行しませんので、大切に保管してください。

保証内容

1. 保証期間はご購入日より1年間です。
2. この保証は、通常の使用状態で生じた故障に限り、無償修理を行うものです。
3. 本器修理時の発送費用はお客様の実費負担となります。
4. 以下の場合は保証いたしかねます。
 - 本証に購入年月日及び販売店印の記載の無いもの
 - 火災、浸水、不慮の事故、その他天災による故障
 - 取扱説明書に記載のない使用法の誤り、乱用による故障
 - 弊社以外で誤った修理または改造したために生じた故障
 - 付属消耗品
5. 転居などで、ご購入された販売店での修理が受けられない場合は、発売元へご連絡ください。

※保証期間後及び保証適用外の故障でも実費にて修理いたします。

製造番号		お買い上げ日	年 月 日
お名前			
ご住所	〒		
電話番号			
販売店			
発売元	見本		



伊藤超短波株式会社
ビューティー営業部

〒332-0017 埼玉県川口市栄町3-1-8
TEL.048-254-1028 FAX.048-254-1029
<https://www.beauty.itolator.co.jp/>



販売店印の無いものは無効となります。

F0a231415-2406 B2407DL

業務用超音波&負電荷複合美容器

BF - 1526

取扱説明書

保証書付



目次

安全上のご注意 正しく安全にお使いいただくために	P1 操作方法 [CAVIモード]	P13~P15
本体構成品および仕様	P7 使用前の準備 [SONICモード]	P16~P18
本体の各部名称	P8 操作方法 [SONICモード]	P19~P21
製品の特長	P9 故障かな?と思ったら…Q&A	P22
使用前の準備 [CAVIモード]	P10~P12 保証書	裏表紙

ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。
この取扱説明書は、いつでもすぐにお読みいただけるよう、大切に保管してください。

安全上のご注意 正しく安全にお使いいただくために

- 取扱説明書は、本器を安全にお使いいただくために必要です。本器を人に貸したり、差し上げる時には、必ずこの取扱説明書と一緒に渡してください。
- ご使用前に、この取扱説明書をよく読み、注意事項を守り正しくお使いください。
- あなたや他の人への危害や財産への損害を未然に防止するために、下記のような絵表示をしています。危害や損害の程度を表していますので、内容を理解してから本文をお読みください。

危険	取扱いを誤ると、人が死亡または重傷を負う危険が差し迫って生じることが想定される内容を示します。
警告	取扱いを誤ると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。
注意	取扱いを誤ると、人が傷害を負う可能性、または物的損害が想定される内容を示します。

表示例	表示内容
	は、「危険・警告・注意」を促す内容です。 ※表示例は「感電注意」です。
	は、してはいけない「禁止」の内容です。 ※表示例は「分解禁止」です。
	は、行為を指示する「強制」の内容です。 ※表示例は「プラグをコンセントから抜く」です。

危険

- 次のような人には使用しない。また、自覚症状のある人に対しては、必ず医師と相談した上で使用する。
 - 心臓疾患の人
身体のトラブルのおそれがあります。
 - オーバートリートメントはしない。
身体に危害を与えるおそれがあります。
- 下記のような医療機器と併用しない。
 - ペースメーカー等の体内植込み型電気機器
 - 人工心肺等の生命維持用電気機器
 - 心電計等の装着型の医用電気機器
医療機器の誤作動を招くおそれがあります。
- 金属繊維などの導電性物質を含むものとともに使用しない。

警告

- 次のような人及び部位へは必ず医師とご相談の上、使用してください。事故・身体のトラブルのおそれがあります。
- 医師の治療を受けている人や、特に身体に異常を感じている人
 - 医師が不適当と認めた人
 - 医師から運動を禁じられている人、または心臓に注意などの指示を受けている人
 - 妊娠中の人は
 - 心臓に障害のある人
 - アレルギー反応の起きやすい人
 - 悪性腫瘍のある人
 - 38度以上の有熱性疾患の人
 - 血圧異常の人(高血圧症の人)
 - 貧血症の人
 - 糖尿病などによる高度な末梢循環障害による知覚障害のある人
 - 血液循環に問題のある人
 - 認知症や意思表示の出来ない人
 - 血友病などの出血性素因の高い人
 - 伝染性・感染性疾患の人
 - 子供・年少者
 - 疲労が激しい人・健康(体調)がすぐれない人
 - 顔面黒皮病の人や病的なシミのある人
 - 脊椎の骨折、捻挫、肉離れなど急性(疼痛性)疾患の人
 - ステロイド系ホルモン剤の長期使用や肝機能障害で毛細血管拡張を起こしている人
 - アトピー性皮膚炎など皮膚病の人
 - マヒのある人
 - 心臓疾患の人(心筋梗塞、狭心症及びその危険性がある人)
 - 骨粗鬆症の人
 - アレルギー体质で特に肌が敏感な人
 - 病名などがはつきりしない人
 - 薬を服用している人
 - 化膿性疾患のある人
 - 機器の使用で疼痛が激しくなる人
- 1時間以上、アニオン(負電荷)を使用する場合、下記のような人は、医師と相談した上で使用する。
- 高血圧の人 ●不整脈のある人 ●睡眠時無呼吸症の人 ●ぜん(喘)息の人
- 機器を修理・分解・改造しない。
火災・やけどのおそれがあります。
- 機器に異音や異常が発生したら、直ちに使用を中止し、必ず修理を依頼する。
火災・やけどのおそれがあります。
- 機器や電源コードに亀裂などの損傷が生じているときは、使用しない。
火災・感電・事故・怪我のおそれがあります。
- 本来の目的や用途以外には使用しない。ペットには使用しない。
事故・故障のおそれがあります。
- AC100V以外の電源では使用しない。
火災・感電・故障のおそれがあります。
- 電源ケーブルやプロープコードなどの着脱は、プラグ部分を持って確実に行う。
火災・感電・ショートのおそれがあります。
- コード類は容易に離脱しないように、正しく接続する。
火災のおそれがあります。

⚠ 警告

-  濡れた手で機器やコードの取扱いをしない。
感電のおそれがあります。
-  機器の上に水などの入った容器を置かない。
火災・感電・故障のおそれがあります。
-  機器に水をかけたり、水につけたりしない。
火災・感電・故障のおそれがあります。
-  地震や雷のときは、直ちに使用を中止する。
誤作動による火災・怪我・やけどのおそれがあります。
-  機器を寒い場所から暖かい場所に移動した直後に使用しない。
結露現象が生じ、表示部の誤動作や故障のおそれがあります。
-  他の機器の部品を流用しない。
やけど・故障のおそれがあります。
-  出力口に触れたり、金属を差し込んだりしない。
感電・やけどのおそれがあります。
-  使用時間や使用頻度は、取扱説明書の指示を守る。
事故・身体のトラブルのおそれがあります。
-  トリートメント中は、お客様から離れない。
事故のおそれがあります。
-  始業点検を必ず実施し、異常を発見した場合は、直ちに点検・修理を依頼する。
事故・故障のおそれがあります。
-  使用前にスイッチ等を操作し、本体と付属品が正しく正常かつ安全に作動するか確認する。
-  エステティシャン以外の人は操作しない。
事故・故障のおそれがあります。
-  年少者に操作させない。
事故のおそれがあります。
-  ご使用の前に取扱説明書をよくお読みの上、正しく使用する。
-  取扱説明書は、大切に保管する。
-  振発性の高いもの（ベンジン・シンナー・除光液など）を機器の近くで使用しない。
爆発・火災のおそれがあります。
-  コード類について、次のような取扱いをしない。
 - 傷つけない ●加工しない ●無理に曲げない ●ねじらない ●束ねない
 - 引っ張らない ●加熱しない ●重いものを載せない ●破損しない ●挟みこまない
火災・感電のおそれがあります。
-  機器を落としたり、破損した場合は、直ちに使用を中止し、電源スイッチを切って電源プラグをコンセントから抜き、必ず修理・点検を依頼する。
火災・感電のおそれがあります。
-  出力中は、プローブや電床パッドを交換しない。
感電・やけどのおそれがあります。
-  プローブのヘッド部や本体にヒビまたは傷が入っている場合は使用しない。
肌を傷つけるおそれがあります。

-  電床パッドに金属を接触させたり出力口に金属製の棒やハサミ、ピンなどを差し込まない。また、電床パッドのコードには、金属類を近づけたり他の電気のコードと交わらないようにする。
感電、発火の原因となったり、他の電気製品に異常を起こすなどのおそれがあります。
-  電床パッドは、強く折りたたんだり、きつく丸めたり、重い物を載せたりしない。
-  機器に水・異物が入った場合は、直ちに使用を中止し、点検を依頼する。
火災・感電のおそれがあります。
-  電源プラグは、コンセントへ確実に差し込む。
火災のおそれがあります。
-  電源コードのプラグやコンセントにゴミやほこりなどを付着させたまま使用しない。
火災のおそれがあります。
-  発汗中や入浴直後の身体が濡れているときは使用しない。
やけどのおそれがあります。
-  目の周りにはあまり超音波トリートメントを行わない。
特に上まぶたへの使用は危険ですので、絶対に行わないでください。
-  同一部位への使用は必ず5時間以上あける。
肌トラブルのおそれがあります。
-  プローブを一点に停止・集中している際に痛みや熱感を訴えられたときは、プローブを移動させる。
やけどのおそれがあります。
-  プローブを使用する際は、必ずプローブのヘッド部とトリートメント部位にイトボディパルスゲル(CAVIモード時)またはイトフェイスパルスゲル(SONICモード時)を塗布して、ヘッド部を当てる。
やけどのおそれがあります。
-  電床パッドを使用する際は、正しく装着する。
-  CAVIモードはボディ専用のモードです。ボディ以外の部位には使用しない。

⚠ 注意

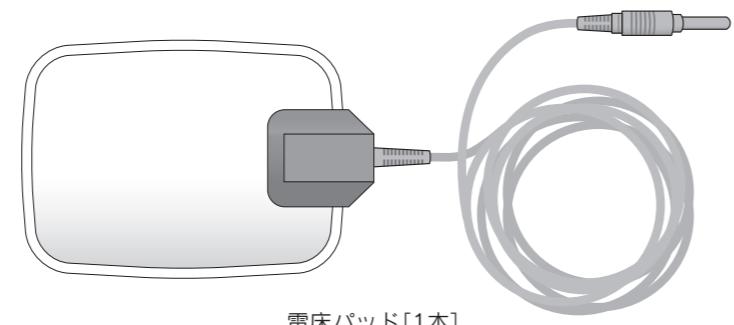
-  電源プラグとコンセントを定期点検する。
火災・感電のおそれがあります。
-  タコ足配線をしない。
過熱・火災のおそれがあります。
-  専用の電源コード以外は使用しない。
火災・故障のおそれがあります。
-  長期間使用しないときは、電源プラグをコンセントから抜く。
火災のおそれがあります。
-  次のような場所で機器を使用・保管しない。
 - 浴室などの湿気の多い場所 ●ほこりの多い場所 ●直射日光の当たる場所 ●水などのかかる場所 ●傾斜、振動、衝撃のある場所 ●屋外 ●強い電波や磁気の発生する場所 ●年少者の手の届く場所 ●油煙、湯気の当たる場所
 - 発熱器具（ストーブなど）の近くなど高温になる場所 ●温度変化の激しい場所（エアコン、暖房器具のそば）
火災・感電・事故・故障・転倒のおそれがあります。
-  痛感や体調不良を訴えられたときは、直ちに使用を中止する。
事故・身体のトラブルのおそれがあります。
-  機器を強く押したり、叩いたり、尖ったもので突いたりしない。
故障のおそれがあります。

⚠ 注意

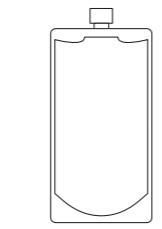
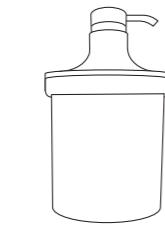
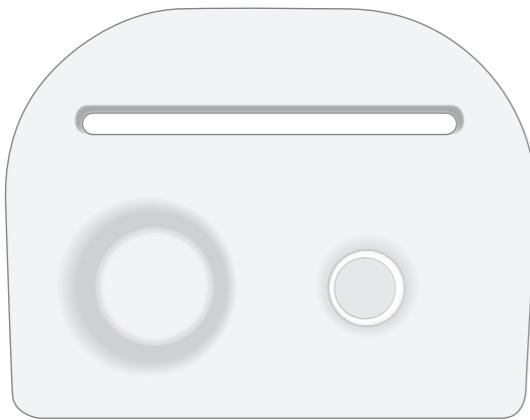
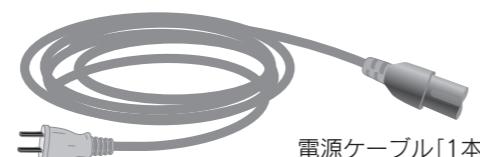
- !
ガス漏れに気づいたときは、直ちに使用を中止し、排気してから電源を切る。
火災のおそれがあります。
- !
他の電気製品(美容機器など)と併用しない。
誤作動のおそれがあります。
- !
コンピューターなどの精密機器や携帯電話・コードレス電話の近くで使用しない。
誤作動のおそれがあります。
- !
電源コードや電源プラグが傷んでいたり、コンセントの差し込みがゆるいときは、使用しない。
火災・感電のおそれがあります。
- !
機器を移動するときは、電源スイッチを切り、必ず電源プラグをコンセントから抜く。
感電、事故のおそれがあります。
- !
プローブや電床パッドを硬いものにぶつけたり、落としたりしない。
怪我・故障のおそれがあります。
- !
停電したときは、直ちに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜く。
感電、事故のおそれがあります。
- !
日本国外では使用しない。
事故のおそれがあります。
- !
機器を手入れするときは、必ず電源プラグをコンセントから抜く。
感電・事故のおそれがあります。
- !
機器の手入れは、取扱説明書に従う。
事故・故障のおそれがあります。
- !
消耗品の電床パッドやマジックベルトは1年を目安に点検する。
3年以上使用した付属品による事故については、当社は責任を負いかねる場合もありますので、あらかじめご理解をお願いいたします。
- !
機器を手入れするときは、シンナー・ベンジン・灯油などの溶剤や薬品類・磨き粉を使用しない。
事故・故障のおそれがあります。
- !
機器を高いところから落とすなどの強い衝撃を加えない。
事故・故障のおそれがあります。
- !
機器の上には付属品以外の物を置かない。
故障のおそれがあります。
- !
使用後は、電源を切って、電源プラグをコンセントから抜く。
火災・事故のおそれがあります。
- !
通電したまま放置しない。
事故・トラブルのおそれがあります。
- !
機器を廃棄するときは、地方自治体の廃棄処理に関する条例または規則に従う。
- !
出力したまま放置しない。
感電・やけどのおそれがあります。
- !
機器で遊ばせない。
事故・怪我のおそれがあります。
- !
機器の上に乗らない。
怪我・故障のおそれがあります。

- !
機器が汚れた場合は、乾いた布または水かめるま湯を含ませて固く絞った布で拭く。
- !
使用時には身体から金属類(時計・ネックレス・指輪・イヤリング)を外す。
やけどのおそれがあります。
- !
コード類は、足元の邪魔にならないようにする。
断線のおそれがあります。
- !
機器の周辺には可燃物(雑誌・スプレーなど)を置かない。
爆発・火災のおそれがあります。
- !
電源コードを発熱器具に近づけない。
火災・感電のおそれがあります。
- !
機器の内部へ異物を入れない。
火災・故障のおそれがあります。
- !
電源を切るときは、必ず所定の方法を守り、正しく行う。
事故・故障のおそれがあります。
- !
使用後はプローブや電床パッドなどに付着したゲルや汚れはきれいに拭き取る。
- !
長期間使用しなかった場合、再使用する前には正常に作動するか点検をする。
事故・故障のおそれがあります。
- !
脱毛・剃毛処理をした当日は、処理をした部位へのトリートメントをしない。
炎症するおそれがあります。
- !
プローブのヘッドと肌の間にゲルの膜が常にできるように、イトボディパルスゲル(CAVIモード時)またはイトフェイスパルスゲル(SONICモード時)を補充する。
ゲルが少なくなると、超音波の伝達が悪くなり、効果が低下します。
- !
トリートメントの始めは、必ず低いレベルに調節してから始める。
強いショックを受けるおそれがあります。
- !
身体の異常や肌に発疹、発赤、かゆみなどの異常を感じたら、すぐに使用を中止する。
医師に相談して指示に従ってください。また、しばらく使用を控えてください。
- !
刺激が強すぎないか常に確認し、過度な刺激感があるときは出力を下げる。
肌トラブルのおそれがあります。
- !
トリートメント目的にあつた時間・出力を越えないように注意する。

本体構成品および仕様



マジックベルト(S)[1枚]



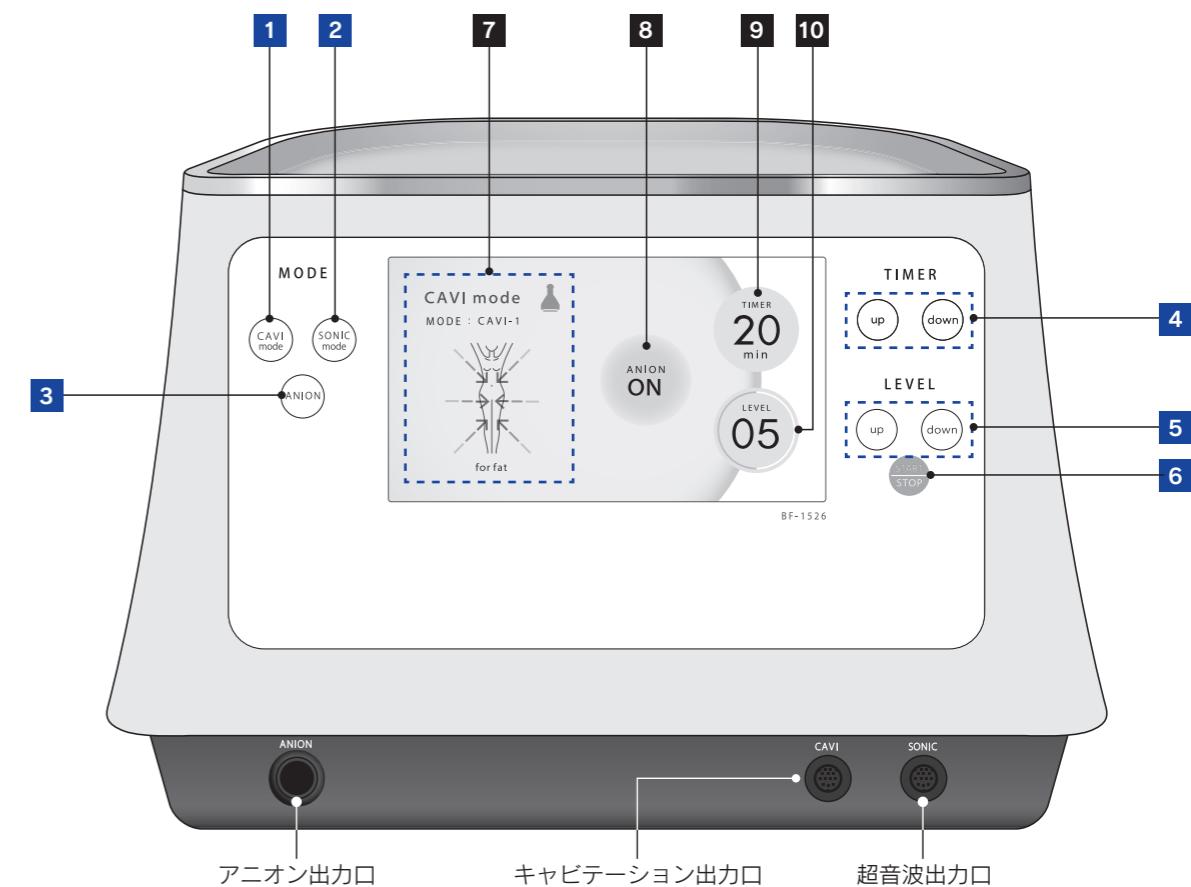
※イトーボディパルスゲル、イトーフェイスパルスゲルは別梱包となっています。

仕様

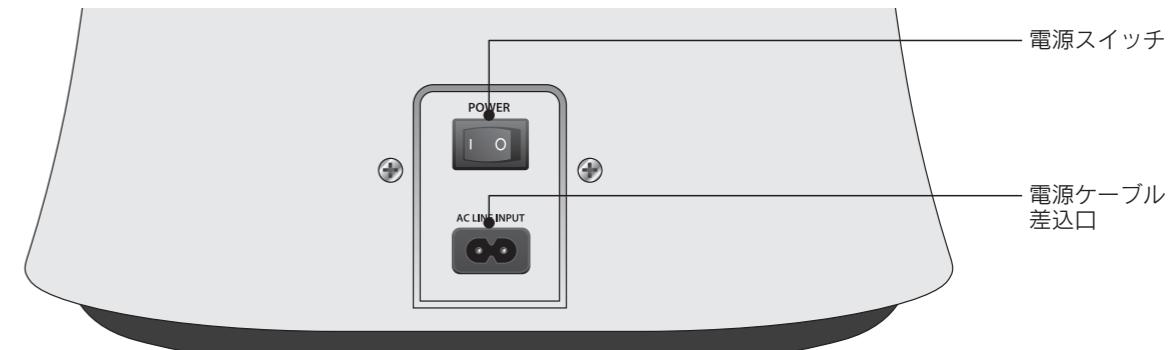
定格入力電圧	AC100V 50/60Hz	タイマー	CAVI : 5~40分、SONIC : 5~20分
定格消費電力	28W	本体サイズ	(D)342×(W)400×(H)233mm
発振周波数	CAVI:36kHz SONIC:1.0MHz、3.0MHz	本体重量	約6.2kg

本体の各部名称

正面



背面



CAVIモード**CAVI-1**

ボディメイキングに適したモードです。ターゲットの部位をつまみながらトリートメントを行うことで、より高い効果が期待できます。

CAVI-2

筋肉や固い部分をほぐすのに適したモードです。固い部分は本モードでほぐしてから、CAVI-1を使用することで、高い効果が期待できます。

CAVI-3

ボディメイキングに適したモードです。断続的な出力で、より簡単にトリートメントが行えます。

SONICモード**FACE-1**

1秒間に100万回のマイクロ振動が、お肌の深い層に働きかけます。

FACE-2

1秒間に300万回のマイクロ振動が、お肌の浅い層に働きかけます。

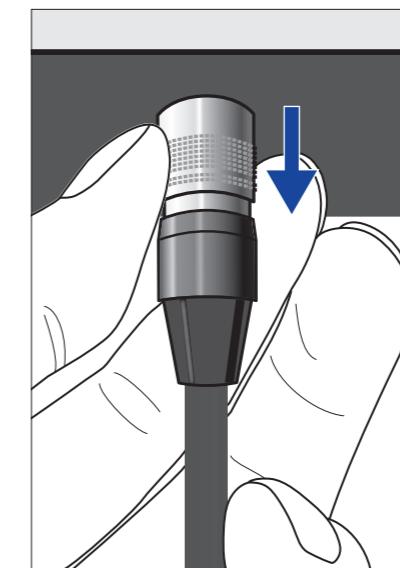
ANION

マイナス電子が角質層をトリートメントします。

キャビテーションプローブ・電床パッドの準備

1 キャビテーションプローブのプラグをキャビテーション出力口に差し込みます。

- プラグと出力口の向きを合わせて差し込んでください。
- 取り外すときは、プラグの金属部分を持って引き抜いてください。

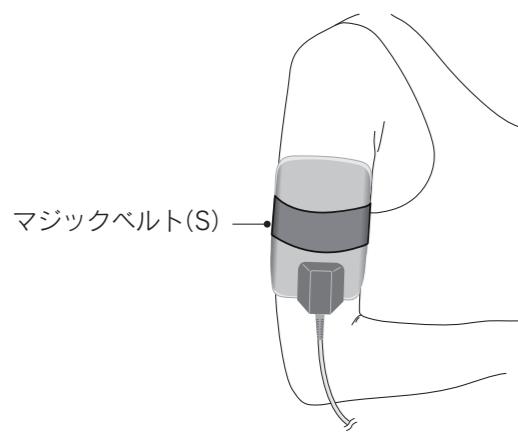


使用前の準備[CAVIモード]

2 アニオン機能を使用する場合は、電床パッドのプラグをアニオン出力口に差し込みます。



3 アニオン機能を使用する場合は、電床パッドを二の腕に巻きつけ、マジックベルト(S)で固定します。



※ 電床パッドは、素肌に密着するように固定してください。

4 キャビテーションプローブのヘッド部とトリートメントする部位にイトーボディパルスゲルを十分に塗ります。



※トリートメント部位に合わせて、イトーボディパルスゲルを十分に塗ってください。
※ゲルが少なくなると、超音波の伝達が悪くなり、効果が低下します。

⚠ 警告

- 身体から金属製のもの(貴金属やアクセサリーなど)を外してください。
- 電床パッドを強く折りたたんだり、きつく丸めたり、重い物を乗せたりしないでください。

操作方法[CAVIモード]

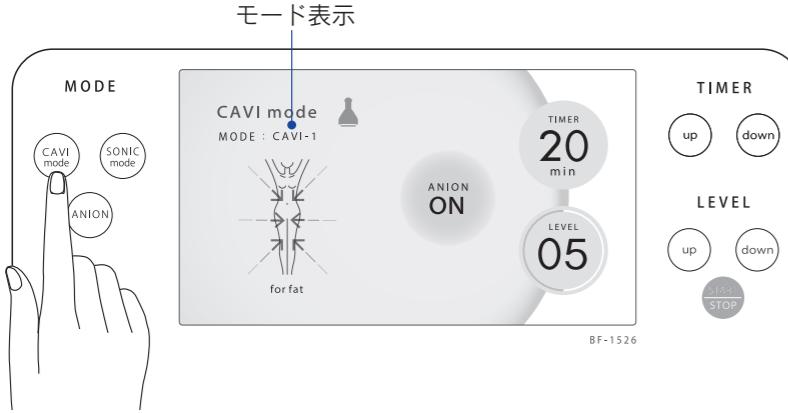
1 電源コードをAC100Vコンセントに接続します。

2 本体背面の電源スイッチを入れます。

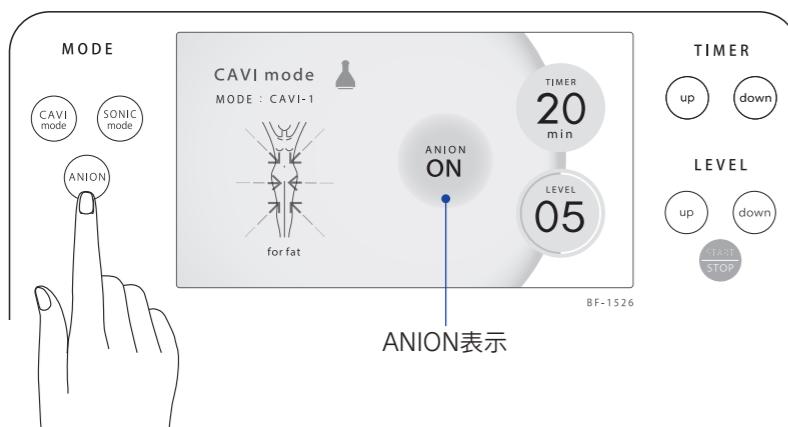
⚠ 注意

電源を入れる前に、使用する機能のプローブや電床パッドが正しく接続されていることを確認してください。安全のため、電源を入れた後はプローブなどを抜いたり、差したりすると出力操作ができなくなります。操作できなくなったときは、電源を入れ直してください。

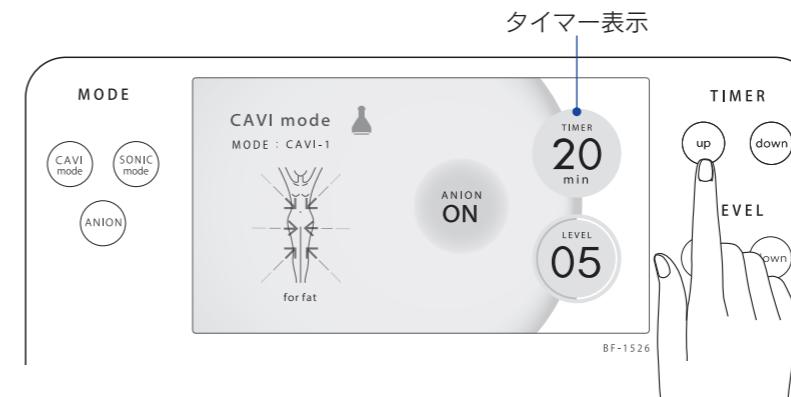
3 CAVI modeスイッチを押して、「CAVI-1」、「CAVI-2」、「CAVI-3」からモードを選択します。



4 ANIONスイッチを押して、アニオン(負電荷)のON/OFFを選択します。

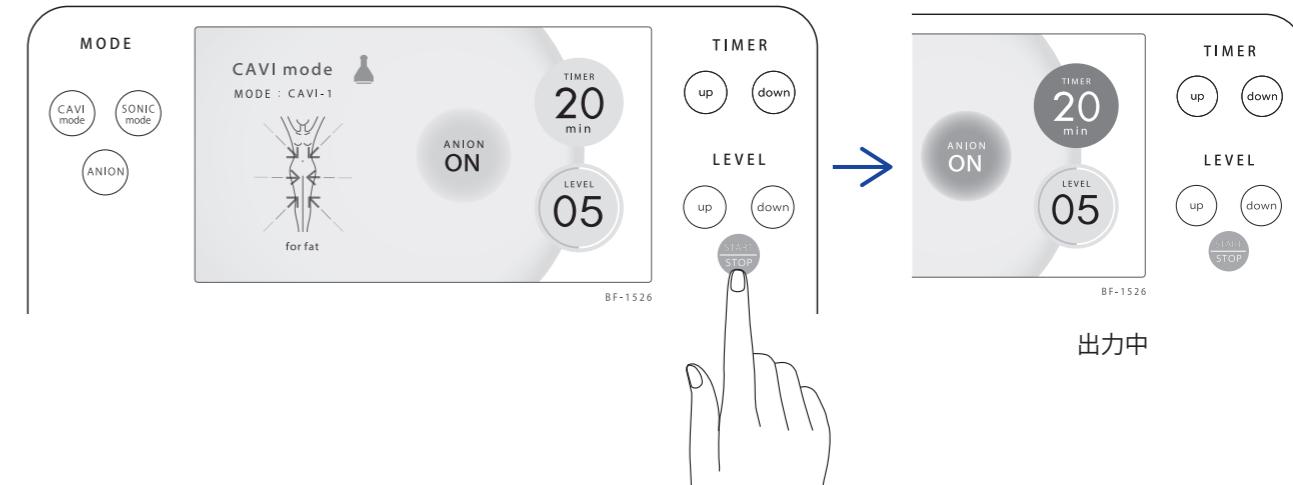


5 タイマースイッチを押してタイマーを設定します。



モード	設定範囲
CAVI-1	5~40分 (5分単位・初期値: 20分)
CAVI-2	5~40分 (5分単位・初期値: 10分)
CAVI-3	5~40分 (5分単位・初期値: 20分)

6 START/STOPスイッチを押して、出力を開始します。

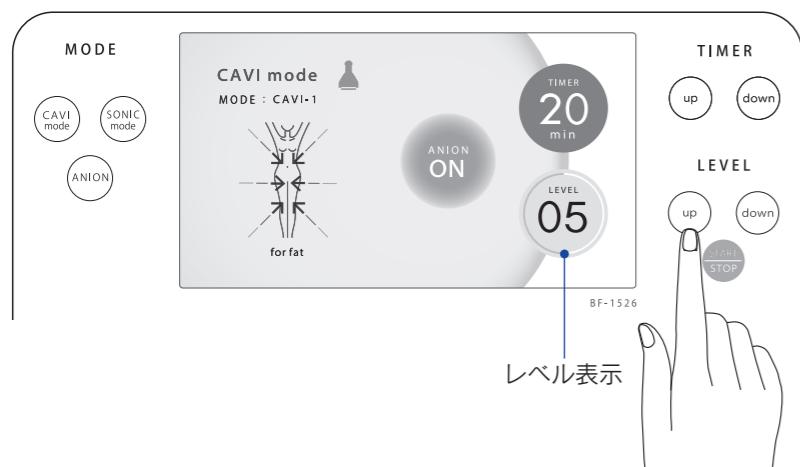


- 出力が開始されると、タイマー表示が青色で表示されます。
 - ANION機能をONにしている時はANION表示も青色で表示されます。
 - 出力中は、キャビテーションプローブのLEDが赤く点灯します。
 - 出力を一時停止するには、START/STOPスイッチを押します。
 - 出力を再開するには、再度START/STOPスイッチを押します。
 - キャビテーションプローブのヘッド部の温度が一定の温度を超えると、自動的に出力を停止します。
 - 出力中は、モードやアニオノン(負電荷)の切り替えはできません。
- START/STOPスイッチを押して、一時停止してから切り替えてください。



操作方法[CAVIモード]

7 レベルスイッチを押して、出力レベルを調節します。



モード	設定範囲
CAVI-1	レベル1~10 (初期値: 5)
CAVI-2	レベル1~10 (初期値: 3)
CAVI-3	レベル1~10 (初期値: 5)

※トリートメント部位に強い刺激(鋭い痛みや熱感など)を感じた場合は、
がまんせずに出力を下げてください。やけどなどの原因となります。

8 タイマーが終了すると終了音が鳴り、出力が停止します。

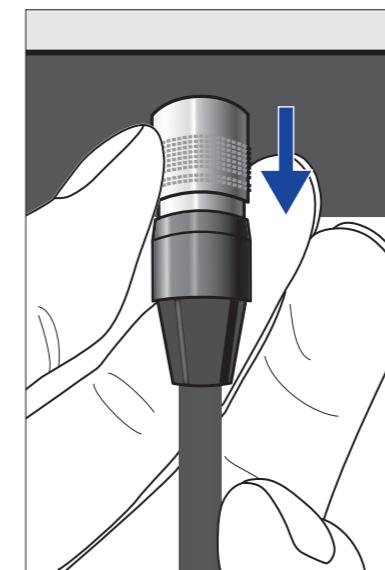
使用前の準備[SONICモード]

超音波プローブ・電床パッドの準備

1 超音波プローブのプラグを超音波出力口に差し込みます。



- プラグと出力口の向きを合わせて差し込んでください。
- 取り外すときは、プラグの金属部分を持って引き抜いてください。

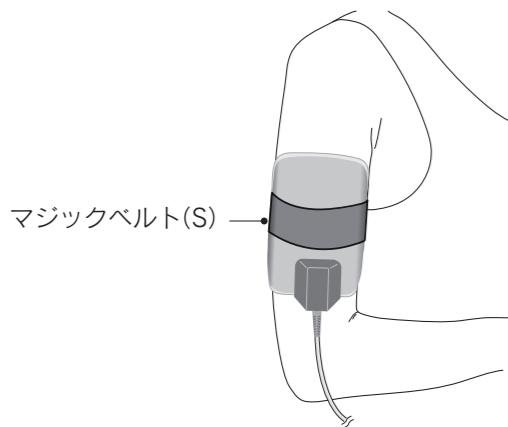


使用前の準備[SONICモード]

2 アニオン機能を使用する場合は、電床パッドのプラグをアニオン出力口に差し込みます。

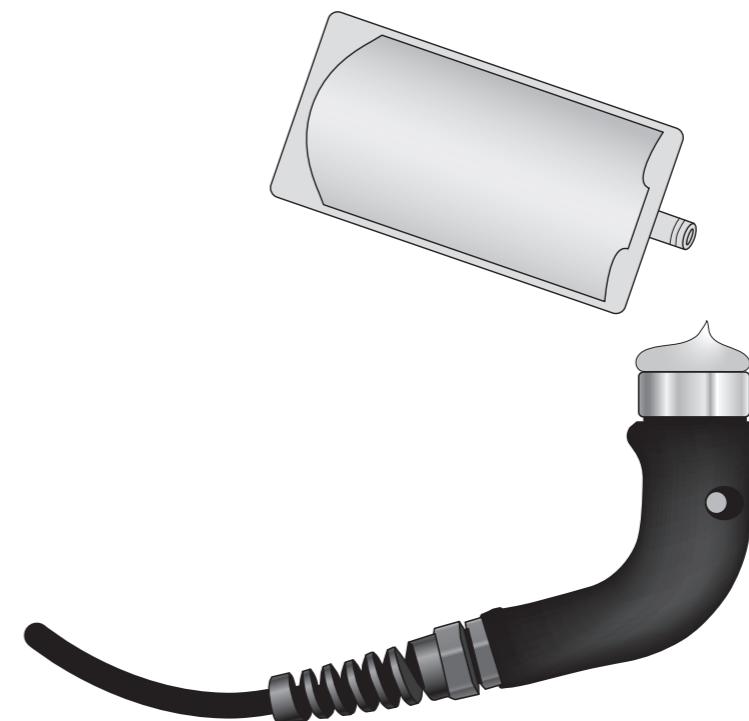


3 アニオン機能を使用する場合は、電床パッドを二の腕に巻きつけ、マジックベルト(S)で固定します。



※ 電床パッドは、素肌に密着するように固定してください。

4 超音波プローブのヘッド部とトリートメントする部位にイトフェイスパルスゲルを十分に塗ります。



※トリートメント部位に合わせて、イトフェイスパルスゲルを十分に塗ってください。
※ゲルが少なくなると、超音波の伝達が悪くなり、効果が低下します。

△警告

- 身体から金属製のもの(貴金属やアクセサリーなど)を外してください。
- 電床パッドを強く折りたたんだり、きつく丸めたり、重い物を乗せたりしないでください。

操作方法[SONICモード]

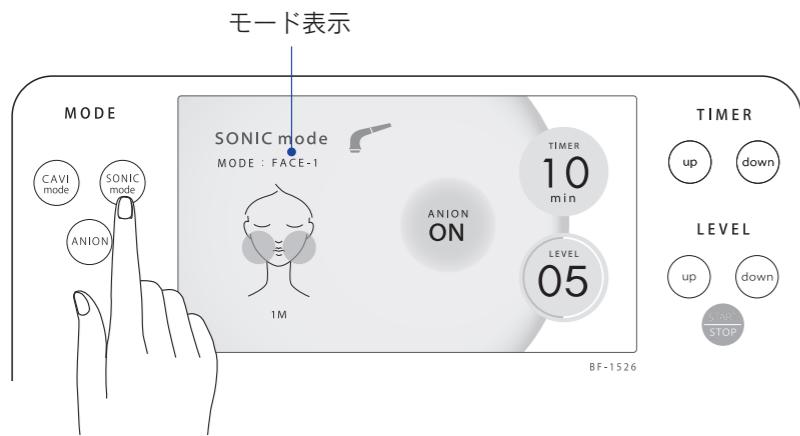
1 電源コードをAC100Vコンセントに接続します。

2 本体背面の電源スイッチを入れます。

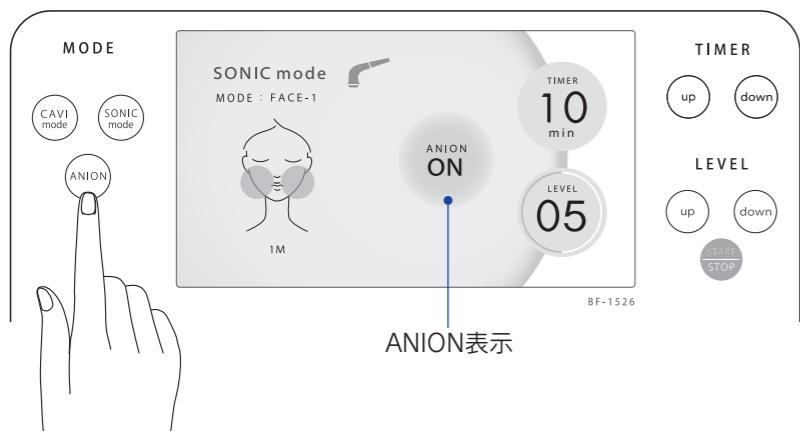
△注意

電源を入れる前に、使用する機能のプローブや電床パッドが正しく接続されていることを確認してください。安全のため、電源を入れた後はプローブなどを抜いたり、差したりすると出力操作ができなくなります。操作できなくなったときは、電源を入れ直してください。

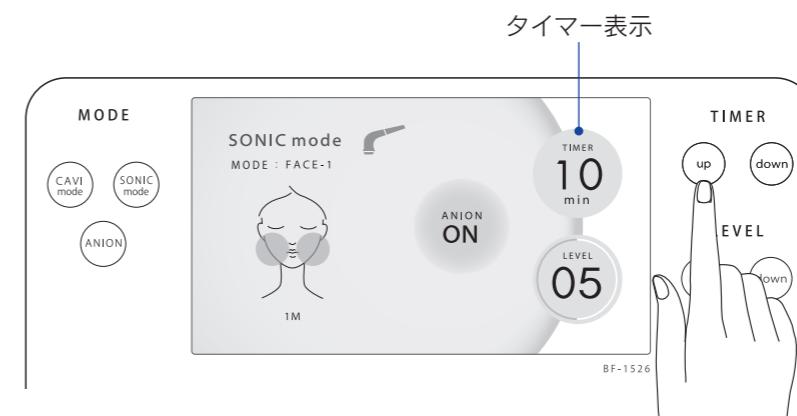
3 SONIC modeスイッチを押して、「FACE-1」、「FACE-2」からモードを選択します。



4 ANIONスイッチを押して、アニオングループ(負電荷)のON/OFFを選択します。

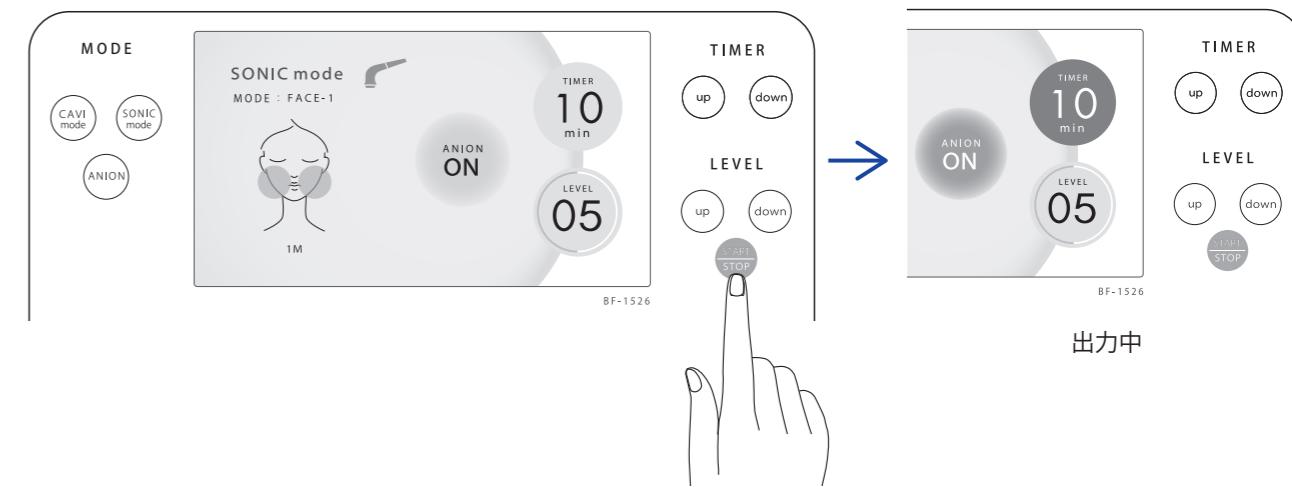


5 タイマースイッチを押してタイマーを設定します。



●タイマーは、5~20分(5分単位)の範囲で設定できます。初期値は10分です。

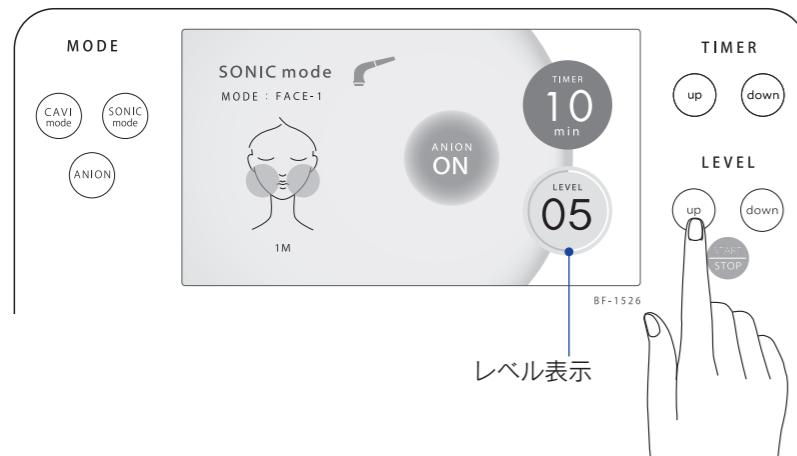
6 START/STOPスイッチを押して、出力を開始します。



●出力が開始されると、タイマー表示がピンク色で表示されます。
ANION機能をONにしている時はANION表示もピンク色で表示されます。
●出力中は、超音波プローブのLEDが赤く点灯します。
超音波プローブのヘッド部が肌に触れていない状態が一定時間続くと、
自動的にLEDを消灯し、出力レベルを微弱にします。
●出力を一時停止するには、START/STOPスイッチを押します。
●出力を再開するには、再度START/STOPスイッチを押します。
●超音波プローブのヘッド部の温度が一定の温度を超えると、自動的に出
力を停止します。
●出力中は、モードやアニオングループ(負電荷)の切り替えはできません。
START/STOPスイッチを押して、一時停止してから切り替えてください。



7 レベルスイッチを押して、出力レベルを調節します。



●出力レベルは、レベル1～10の範囲で設定できます。初期値はレベル5です。

※トリートメント部位に強い刺激(鋭い痛みや熱感など)を感じた場合は、
がまんせずに出力を下げてください。やけどなどの原因となります。

8 タイマーが終了すると終了音が鳴り、出力が停止します。

故障かな?と思ったら……Q&A

1 Q 電源が入らない

A 電源コードはAC100Vコンセントにきちんと接続されているか、また、電源スイッチがきちんとON側に押されているか、確認してください。

※確認後も変わらない場合は、故障の可能性がありますので、購入先へご連絡ください。

2 Q 出力されない

A 超音波プローブ・キャビテーションプローブ・電床パッドのプラグが正しく接続されていることを確認してください。

※確認後も変わらない場合は、コードの断線や故障の可能性がありますので、購入先へご連絡ください。

3 Q 出力操作ができない

A 電源を入れた後に超音波プローブ・キャビテーションプローブ・電床パッドを抜いたり、差したりしたときは、安全のため出力操作ができないようになっています。
操作ができなくなった場合は、電源を入れ直してください。